

HUD custom tools 仕様書

2021.03.25

著作権・使用許諾について

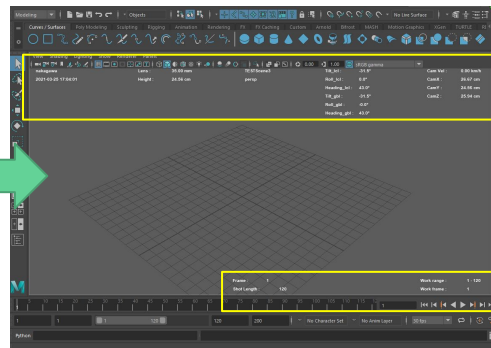
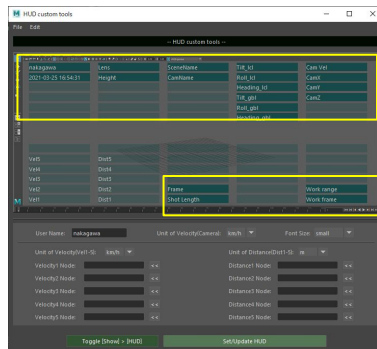
HUD custom tools は Apache License Version 2.0 に基づいてライセンスされます。

リブゼント・イノベーションズ株式会社 BACKBONE事業部 監修/株式会社BIGFOOT

■ ツール概要

本ツールは、以下の情報を HUD(Heads Up Display)として任意の位置に表示するツールです。

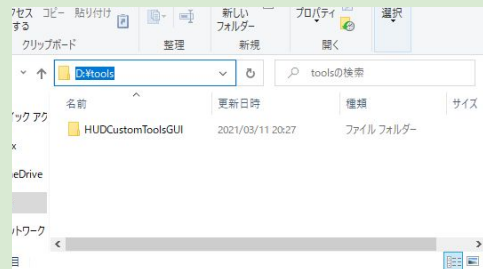
- ユーザー名
- 現在の日時
- Lens : カメラのfocal length
- Height : カメラのY座標
- Scene Name : シーン名
- Cam Name : カメラ名
- Tilt_lcl/gbl : カメラのX回転(ローカル/グローバル)
- Heading_lcl/gbl : カメラのY回転(ローカル/グローバル)
- Roll_lcl/gbl : カメラのZ回転(ローカル/グローバル)
- Cam Vel : カメラの速さ
- Cam X,Y,Z : カメラの座標
- Distance : 任意ノードとカメラの距離
- Velocity : 任意ノードと速さ
- Shot Length : playback rangeの長さ
- Frame : 現在のフレーム
- Work frame : 現在のフレーム
- Work range : playback range



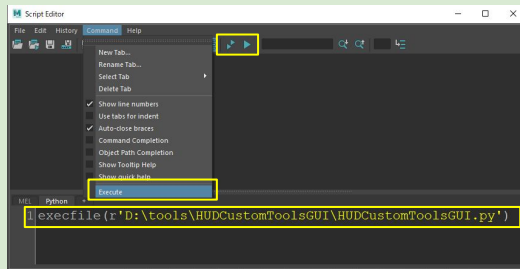
■ 起動方法

"HUDCustomToolsGUI"ディレクトリを任意の場所に格納し、
"HUDCustomToolsGUI"ディレクトリ直下の"HUDCustomToolsGUI.py"を、Pythonコマンドexecfile()で実行します。

具体例





D:\tools に格納した場合



① Script EditorのPythonタブに次の一行を入力
execfile(r'D:\tools\HUDCustomToolsGUI\HUDCustomToolsGUI.py')

② [Command] > Execute

または 
または 

動作確認環境

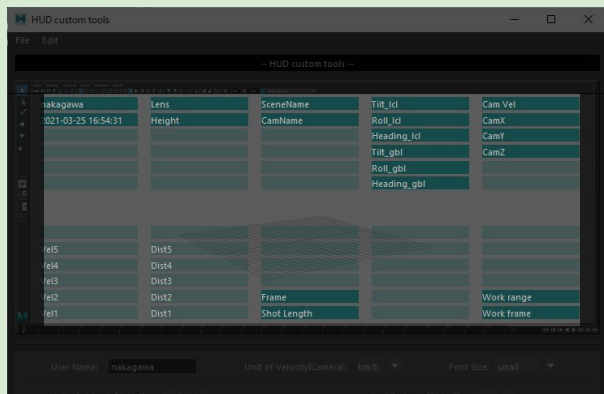
•Python 2.7

•Maya 2017, 2018, 2019, 2020

本ツールは、Maya 2017以降のバージョンに対応したshiboken2とPySide2をインポートしています。

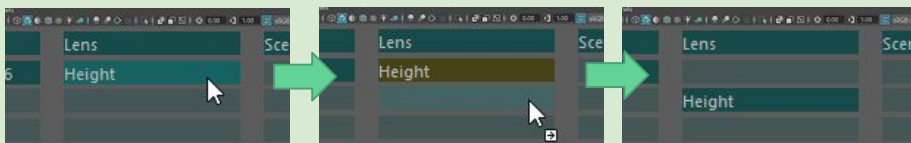
本ツールをMaya 2017以降のバージョンで実行するにあたりインポートエラーが発生した場合は、それぞれのモジュールのインストールをお願いします。

■ 各種設定方法



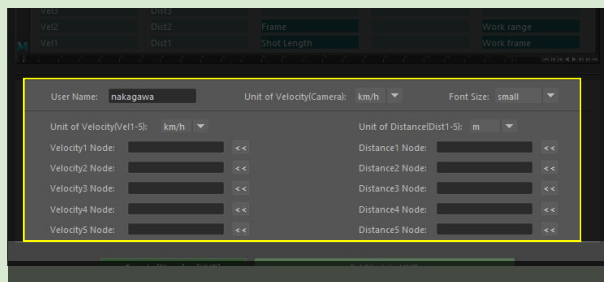
・ドラッグ&ドロップ

: 表示位置を移動します。



・クリック

: 各HUDの表示/非表示を切り替えます。



・User Name

: ユーザー名を変更します。(デフォルトはOSのログイン名)

・Unit of Velocity

: カメラ速さ、任意ノード速さの単位を選択します。

・Unit of Distance

: 任意ノードとカメラの距離の単位を選択します。

・Font Size

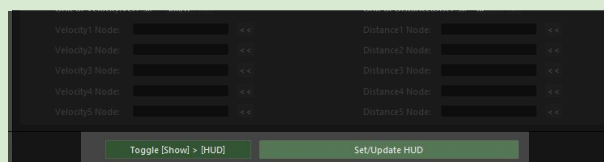
: 文字サイズを small/large から選択します。

・Velocity Node

: 速さを表示するノードを選択後、[<<]ボタンで設定します。

・Distance Node

: カメラとの距離を表示するノードを選択後、[<<]ボタンで設定します。



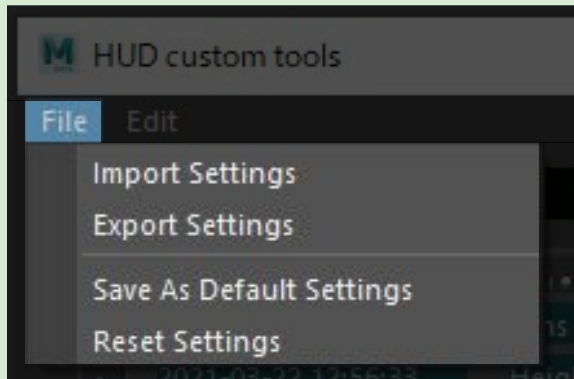
・Toggle [Show] > [HUD]

: 全HUDの表示/非表示を切り替えます。
同梱の toggleHUDVis.py でもGUIを起動せず実行可能です。

・Set/Update HUD

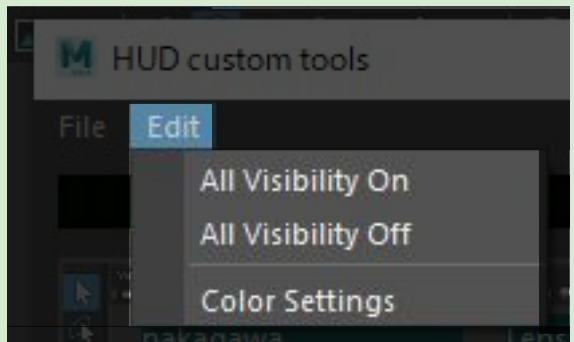
: 設定したHUDを表示(更新)します。
同梱の setUpdateHUD.py でもGUIを起動せず実行可能です。
※setUpdateHUD.pyは、環境にあわせてpathを変更してください。

■ 各種設定方法(メニュー)

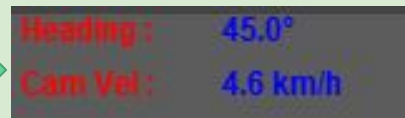
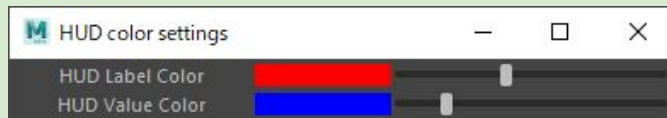


- **Import Settings** : 出力した設定ファイルをインポートします。
- **Export Settings** : 現在の設定をファイルとして出力します。
- **Save As Default Settings** : 現在の設定をデフォルト設定として保存します。次回以降、この設定の状態ですべて起動します。

他の環境にデフォルト設定を共有したい場合、HUDCustomToolsGUI.pyと同じディレクトリに保存される”defaultSetting.json”を共有してください。
- **Reset Settings** : デフォルト設定を初期化します。



- **All Visibility On** : 各HUDの表示状態をすべてONにします
- **All Visibility Off** : 各HUDの表示状態をすべてOFFにします。
- **Color Settings** : HUDの色を変更するスライダーを表示します。



以上